

## 令和7年度中野市人権センター運営委員会会議録

日時：令和7年7月16日(水) 午後1時56分～2時35分

場所：中野市人権センター 会議室1

出席者：委員（敬称略）小林サチコ、小橋洋一（副会長）、涌井純生（会長）、  
唐木敏行、土屋武俊、堀内恵美子、尾島和夫、徳竹佐織  
(計7名)

事務局 くらしと文化部長  
中野人権センター兼豊田人権センター館長  
中野人権センター副主幹  
(計3名)

欠席者：委員（敬称略）芝内七郎、黒岩守人、矢澤則夫 (計3名)

1 開会 (中野人権センター兼豊田人権センター館長)

2 あいさつ くらしと文化部長

3 自己紹介 (小林サチコ委員から順に自己紹介)

4 会長の互選及び会長職務代理者の指名

会長 涌井純生 会長職務代理者 小橋洋一 (敬称略)

5 会議事項 (座長：涌井会長)

(1) 令和6年度中野市人権センター事業実施状況について

(説明：中野人権センター副主幹)

会長

ご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

(質疑なし)

会長

ないようでしたら次に移ります。

## (2) 令和7年度中野市人権センター事業について

(説明：中野人権センター副主幹)

### 会長

ご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

### 委員

3運営事業(1)にある「必要な事業を研究」は、どのようなことをするのか。

### 館長

今年度、人権に係る住民意識調査を実施し、その結果をもとに何が必要な事業であるかを研究してまいります。意識調査については事務局から説明します。

### 事務局

今年度実施する調査は、中高地区4市町村で実施する10年に1度の調査となります。また、この調査結果を第3次中野市差別撤廃・人権擁護推進総合計画の策定に活用します。この10年間で人権に係る意識がどのように変化しているか、何が課題でありどのような事業が必要であるか等を研究するための調査となります。

### 館長

対象は中高地区で3,000人、そのうち中野市は2,000人を無作為抽出します。また、調査期間は8月下旬から9月下旬を予定しています。

### 委員

3運営事業(3)地域交流事業にある「女性のための」事業ですが、令和6年度実績でもありましたが、表現についていかがなものか。女性・男性・子ども・高齢者と広く参加できるよう検討いただきたい。

### 館長

改善できるところは対応してまいります。

### 会長

他にないようでしたら次に移ります。

### (3) 人権センターまつりについて

(説明：中野人権センター副主幹)

#### 会長

ご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

#### 会長

講師は事務局に一任する。ここ数年は多文化共生についての講演であったが、今回は別の人権課題とするか。

#### 館長

午前中に異文化交流を企画しましたので、午後の講演会は昨年と異なる人権課題で講師を選定したいと思っています。

#### 会長

それでは、計画どおり開催することをお願いします。

12月6日、土曜日に人権センターまつり開催と決定しましたが、当日は都合をつけてご参加ください。

以上で会議事項を終了します。

### 5 その他

<事務局から>

- ・謝礼の支払いについて説明

### 6 閉会 (中野人権センター兼豊田人権センター館長)

(午後2時35分)